

次期総合計画の考え方 次期総合計画（案）における施策の方向性	次期川越市スポーツ推進計画の体系		具体的な事業のパッケージ	指標
	基本目標	施策		
文化芸術・スポーツに親しむ機会の充実 1 誰もが文化芸術やスポーツを身近に感じられるよう、様々な文化芸術やスポーツを気軽に鑑賞・体験できる機会の充実を図ります。 2 文化芸術活動やスポーツを、楽しみながら意欲的に続けることができるよう、文化芸術活動の発表機会やスポーツ大会、イベントなどの充実を図ります。	スポーツを楽しむ機会の充実	多様なスポーツ大会・教室の開催	・運動やスポーツを始める機会の提供、きっかけづくりとなる大会や教室の開催	・成人の1年に1回以上のスポーツ実施率（国指標） ・スポーツ大会参加者数（現行計画指標-No8） ・スポーツ教室の満足度
			・スポーツ大会・教室の種目や内容のブラッシュアップ	
		総合型地域スポーツクラブの活用	・総合型地域スポーツクラブの設置・活用の促進	
			・総合型地域スポーツクラブに関する情報の発信	
			・総合型地域スポーツクラブの指導者の育成とクラブ間のネットワークづくりの促進	
	スポーツによる子どもたちの健やかな体及び豊かな心身の育成	学校体育の充実	・児童生徒が主体的に運動に取り組む体育・保健体育の授業の推進	・1週間の総運動時間（体育授業を除く）が60分未満のこどもの割合（次期総計指標） ・運動やスポーツをすることが好きと答えた児童生徒の割合（全国体力・運動能力調査 小・中学生） ・プロ・トップスポーツ選手が講師となるジュニアアスリート事業の参加者数
			・トップアスリートふれあい事業	
			・体育・保健体育科に関する指導力等向上のための研修会	
		部活動地域連携・展開の推進	・部活動地域展開の推進	
			・部活動指導員を配置による生徒の活動機会の確保	
		全国大会、国際大会等に出場する子どもたちの支援	・全国大会選手派遣費補助金及び児童生徒派遣費補助事業補助金による経済的支援	
			・各種表彰制度の維持・継続	
		プロ・トップスポーツ選手による指導機会の創出	・ジュニアアスリート育成事業の実施	
			・プロ・トップスポーツチームや選手とスポーツ少年団等の団体との交流促進	
		子どもたちの意見を考慮したスポーツ施策の実施	・スポーツ活動やプログラムづくりに関するワークショップや意見交換会の実施	
			・計画改定時のアンケート調査やこどもオンライン意見箱の積極活用	
			・子どもの意見を踏まえた教室の開催やイベントの実施	
	スポーツによる健康づくりの推進	ライフステージに応じたスポーツ環境の充実	・プレーパーク等の遊びや野外活動の場の充実	・1回30分以上のスポーツや運動を週2回以上行う市民の割合（次期総計指標） ・スポーツをすることが好きな人の割合（スポーツ意識調査-問25） ・スポーツ振興課が提供する市公式ホームページの情報閲覧数
			・職場や働く世代、女性に向けたスポーツ実施の働きかけ	
			・高齢者の健康の維持・増進、介護予防としての活動機会の充実に向けた取り組みの推進	
			・スポーツによる仲間づくりの促進	
		運動やスポーツの実施を意識づけるための取り組み	・生涯スポーツフェスティバルの開催	
			・ラジオ体操の推進	
			・自主グループ活動を通じた運動の習慣化	
			・ターゲット層を意識したスポーツに関する情報の発信	
		プロ・トップスポーツ選手と市民との交流によるスポーツ実施のきっかけづくり	・市主催事業への選手の参加、交流イベントやトークイベントの開催	
			・各種イベントへの選手参加のためのマッチング	

次期総合計画の考え方 次期総合計画（案）における施策の方向性	次期川越市スポーツ推進計画の体系		具体的な事業のパッケージ	指標
	基本目標	施策		
文化芸術・スポーツを通じた交流の促進 1 各種活動団体への支援や活動を担う人材の育成を進め、文化芸術活動やスポーツを通じた地域交流の促進を図ります。	地域でのスポーツ活動の推進	地域におけるスポーツ活動の充実と多様化	・地域のスポーツ・レクリエーションイベントへの支援	・成人の年に1回以上のスポーツ実施率（国指標） ・川越武道館での武道指導の受講者数 ・障害を持つ成人の年に1回以上のスポーツ実施率（国指標） ・障害者スポーツに関心がある人の割合（スポーツ意識調査-問34-1）
			・社会情勢に合わせた既存事業の見直し	
		日本伝統の武道の継承	・川越運動公園総合体育館や川越武道館におけるスポーツ団体と協働した武道の継承	
		誰もがスポーツにアクセスしやすい環境の整備	・障害者スポーツに触れる、体験する機会の提供	
			・障害者スポーツにかかる競技会やスポーツ大会等の招致の検討	
			・子育て世代や女性が参加しやすいスポーツ大会・イベントの環境整備	
			・サインや印刷物の多言語化	
			・外国人が参加可能なスポーツ団体やスポーツ教室の紹介	
			・スポーツによる国際交流の推進	
	スポーツによる地域の活性化	スポーツツーリズムの促進	・小江戸川越ハーフマラソン大会の開催	・川越市に愛着を持っている人の割合（次期総計指標） ・プロ・トップスポーツの市有施設での試合実施数（現行計画指標-No4） ・ボランティア活用のスポーツ大会・イベント数（現行計画指標-No2） ・企業・大学と連携したスポーツ事業数（現行計画指標-No3） ・スポーツに関するボランティア活動への参加割合（スポーツ意識調査-問52-1）
			・競技会やスポーツ大会等の招致の検討	
		スポーツによるシビックプライドの醸成	・プロ・トップスポーツとの連携強化	
			・競技会やスポーツ大会等の招致の検討（再掲）	
			・オリンピックレガシー継承のためのゴルフ事業の実施	
		プロ・トップスポーツのスポーツ観戦の機会充実	・競技会やスポーツ大会等の招致の検討（再掲）	
			・デジタルやオンラインを活用した観戦機会の充実検討	
			・子どものスポーツに触れる機会、観戦機会の充実と事業の周知の実施	
		地域の資源を生かしたスポーツの取り組みの強化	・NPO・企業・地域団体等との連携による新規事業の実施や既存事業の充実	
			・地元大学との連携による新規事業の実施や既存事業の充実	
			・「スポーツビジネスネットワーク埼玉」との連携・協力	
			・スポーツコミッションの設置検討	
			・事業の実施におけるボランティアの活用やボランティアに参加しやすい仕組みづくりの検討	
	スポーツにかかわる人材の育成	スポーツ団体を活性化するための仕組みづくり	・効果的なスポーツ団体支援のあり方の検討	・スポーツ教室の満足度 ・スポーツ指導者講習会参加人数（現行計画指標-No10）
			・市の事業へのスポーツ団体の協力の促進	
			・スポーツ団体と市民とのマッチングや、スポーツ団体同士のつながりづくりの促進	
			・スポーツ功労者や優秀な結果をおさめた選手への表彰制度	
		スポーツ指導者の育成	・指導者講習会の実施	

次期総合計画の考え方	次期川越市スポーツ推進計画の体系		具体的な事業のパッケージ	指標
次期総合計画（案）における施策の方向性	基本目標	施策		
文化・スポーツ施設の充実 1 文化芸術やスポーツの活動拠点として、時代のニーズを踏まえた、より魅力的で利用しやすい文化施設やスポーツ施設の整備充実を図ります。	気軽にスポーツに取り組める環境の整備	多目的なスポーツ環境の整備	・多目的グラウンドの整備や活用方法の検討	・ 成人の年に 1 回以上のスポーツ実施率（国指標） ・ 学校開放の利用者数
			・ 体育館や軽体育室の整備検討	
		既存のスポーツ施設にとらわれないスポーツ環境の整備	・ 歩道や自転車走行レーンの計画的な整備	
			・ 公園等における健康遊具の設置	
			・ オープンスペースにおけるスポーツ活動の促進とルールの設定・周知	
			・ ウォーキングやジョギングコースの設定や距離表示の設置	
		学校体育施設の活用促進	・ 学校教育や部活動地域連携・移行に支障のない範囲での学校体育施設の積極的開放	
			・ 夜間照明の設置検討	
			・ 使用に際しての費用負担のあり方の検討	
		アーバンスポーツの普及促進	・ アーバンスポーツにかかる施設を活用したソフト事業の推進	
			・ 大東BMX・スケートボードエリアの充実	
			・ 3×3コートの設置検討	
	安全・安心にスポーツに取り組める環境の整備	スポーツ施設及びスポーツ機器の予防保全と適切な管理	・ 予防保全による計画的な修繕の実施と設備及び機器の破損時の速やかな復旧	・ 1 回 3 0 分以上のスポーツや運動を週 2 回以上行う市民の割合（次期総計指標） ・ 川越運動公園・川越武道館のスポーツ施設利用者数（現行計画指標-No.9）
			・ 陸上競技場の公認取得とその継続の検討	
			・ 使用に際しての費用負担のあり方の検討（再掲）	
		快適な環境でスポーツに取り組める環境の整備	・ 屋外スポーツ施設の夜間照明の設置検討	
			・ 既存スポーツ施設のLED化	
			・ 川越運動公園総合体育館への空調設備の設置	
			・ 使用に際しての費用負担のあり方の検討（再掲）	
		スポーツ施設のユニバーサルデザイン化の推進	・ 新規スポーツ施設の新設や既存施設の大規模改修に際してのユニバーサルデザイン化の検討	
	民間の活力が生むスポーツ施設の充実	既存スポーツ施設の戦略的な整備と活用	・ 競技会やスポーツ大会等の招致の検討（再掲）	・ スポーツをアリーナ又はスタジアムで観戦した人の割合（スポーツ意識調査-問31） ・ プロ・トップスポーツの市有施設での試合実施数（現行計画指標-No4）
			・ 音楽活動等の文化活動へのスポーツ施設の活用	
			・ 既存スポーツ施設の改修	
			・ ネーミングライツ制度活用推進	
			・ スポーツ施設へのアクセスの改善	
		民間ノウハウを活用を考慮したスポーツ施設の新設整備	・ 大規模スポーツ施設の整備・再編に向けた調査検討の実施	
			・ 国や埼玉県の動向を見据えた広域的な視点に立ったスポーツ施設の検討	

次期計画の評価指標（案）について

資料 3 - 2

基本目標	指標（案）	直近の数値	目標とすべき数値(案)	データ収集間隔	備考
スポーツを楽しむ機会の充実	成人の１年に１回以上のスポーツ実施率（国指標）	62.6%	90.0%	５年に１度	スポーツ意識調査
	スポーツ大会参加者数（現行計画指標-No8）	36,900人	37,000人	毎年	
	スポーツ教室の満足度	現状値データなし	基準値以上	毎年	
スポーツによる子どもたちの健やかな体及び豊かな心身の育成	１週間の総運動時間（体育授業を除く）が 60 分未満のこどもの割合（ <u>次期総計指標</u> ）	小学生：15.4%	12.5%	毎年	全国体力・運動能力・運動習慣等調査
		中学生：15.1%		毎年	全国体力・運動能力・運動習慣等調査
	運動やスポーツをすることが好きと答えた児童生徒の割合（全国体力・運動能力調査 小・中学生）	集計実施中	基準値以上	毎年	全国体力・運動能力・運動習慣等調査
	プロ・トップスポーツ選手が講師となるジュニアアスリート事業の参加者数	109人	200人	毎年	
スポーツによる健康づくりの推進	１回 3 0 分以上のスポーツや運動を週 2 回以上行う市民の割合（ <u>次期総計指標</u> ）	32.2%	36.0%	３年に１度	市民意識調査
	スポーツをすることが好きな人の割合（スポーツ意識調査-問25）	53.1%	60.0%	５年に１度	スポーツ意識調査
	スポーツ振興課が提供する市公式ホームページの情報閲覧数	集計依頼実施	基準値以上	毎年	広報室集計
地域でのスポーツ活動の推進	成人の年に 1 回以上のスポーツ実施率（国指標）	62.6%	90.0%	５年に１度	スポーツ意識調査
	川越武道館での武道指導の受講者数	8,668人	8,700人	毎年	
	障害を持つ成人の年に 1 回以上のスポーツ実施率（国指標）	集計実施中	基準値以上	３年に１度	障害福祉に関するアンケート
	障害者スポーツに関心がある人の割合（スポーツ意識調査-問34-1）	41.6%	50.0%	５年に１度	スポーツ意識調査
スポーツによる地域の活性化	川越市に愛着を持っている人の割合（ <u>次期総計指標</u> ）	82.3%	83.3%	３年に１度	市民意識調査
	プロ・トップスポーツの市有施設での試合実施数（現行計画指標-No4）	3試合	5試合	毎年	
	ボランティア活用のスポーツ大会・イベント数（現行計画指標-No2）	2事業	5事業	毎年	
	企業・大学と連携したスポーツ事業数（現行計画指標-No3）	2事業	5事業	毎年	
	スポーツに関するボランティア活動への参加割合（スポーツ意識調査-問52-1）	8.6%	10.0%	５年に１度	スポーツ意識調査
スポーツにかかわる人材の育成	スポーツ教室の満足度	現状値データなし	基準値以上	毎年	
	スポーツ指導者講習会参加人数（現行計画指標-No10）	1,247人	1,500人	毎年	
気軽にスポーツに取り組める環境の整備	成人の年に 1 回以上のスポーツ実施率（国指標）	62.6%	90.0%	５年に１度	スポーツ意識調査
	学校開放の利用者数	367,129人	368,000人	毎年	
安全・安心にスポーツに取り組める環境の整備	１回 3 0 分以上のスポーツや運動を週 2 回以上行う市民の割合（ <u>次期総計指標</u> ）	32.2%	36.0%	３年に１度	市民意識調査
	川越運動公園・川越武道館におけるスポーツ施設利用者数（現行計画指標-No.9）	295,923人	300,000人	毎年	運動公園…256,432人 武道館…39,491人
民間の活力が生むスポーツ施設の充実	スポーツをアリーナ又はスタジアムで観戦した人の割合（スポーツ意識調査-問31）	4.2%	8.0%	５年に１度	スポーツ意識調査
	プロ・トップスポーツの市有施設での試合実施数（現行計画指標-No4）	3試合	5試合	毎年	

＜直近のアンケート調査実施年度＞

・スポーツ意識調査…令和5年度（5年に1度） ・市民意識調査…令和6年度（3年に1度） ・全国体力・運動能力・運動習慣等調査…令和6年度（毎年） ・障害福祉に関するアンケート…令和7年度（3年に1度）